



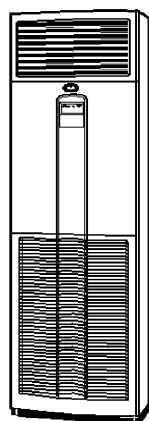
取扱説明書

ダイキンエアコン

スカイエア

〈セパレート形〉

床置形



室内ユニット

新冷媒シリーズ(R410A)

ホワイト

ライトベージュ

FVYP50M	FVYP50P	FVYP50MC	FVYP50PC
FVYP56M	FVYP56P	FVYP56MC	FVYP56PC
FVYP63M	FVYP63P	FVYP63MC	FVYP63PC
FVYP71M	FVYP71P	FVYP71MC	FVYP71PC
FVYP80M	FVYP80P	FVYP80MC	FVYP80PC
FVYP112M	FVYP112P	FVYP112MC	FVYP112PC
FVYP140M	FVYP140P	FVYP140MC	FVYP140PC
FVYP160M	FVYP160P	FVYP160MC	FVYP160PC

- このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用前に

安全について

必ず守ってください	1
ご使用前に必ずお読みください	4
各部の名前と働き	4
コントロールパネル各部の名前と働き	5

運転について

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた	7
マイコンドライ運転のしかた	9
風向調節のしかた	10
タイマー運転のしかた	11
複数台同時運転の場合	13
上手な使いかた	13

お手入れについて

お手入れのしかた

日常のお手入れ	14
シーズン始め・終わりのお手入れ	15

知っておいてください

調子がおかしいときは	16
別売品について	19
製品の種類と運転音	20
アフターサービスと保証について	21
お客様ご相談窓口	裏表紙

上手に使って上手に節電

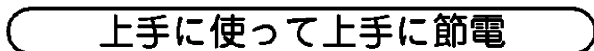
お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

使用前に

運転について

お手入れについて

知っておいてください





安全について






必ず守ってください

ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。

 絶対にしないでください。	 必ず指示どおりに行ってください。	 必ずアース工事をしてください。
 絶対にぬれた手で触れないでください。	 絶対に水でぬらさないでください。	

警告 使用上の注意事項

- 長時間冷・温風を体に直接当てたり、冷やし過ぎ・暖め過ぎをしない

体調悪化・健康障害の原因になります。



禁止

- 運転中、吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。



禁止

- 異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源を切る

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



- ヒューズ付負荷開閉器の場合、正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると故障や火災の原因になります。



禁止

- 分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

- 冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



禁止

⚠️ 注意 使用上の注意事項

●ほかの目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・
美術品の保存など
特殊用途には
使用しないでください。
品質低下の原因に
なることがあります。



禁止

●ぬれた手で操作しない

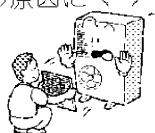
感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

●室外ユニットの吹出口を取り外さない

ファンが露出し、けがの原因に
なることがあります。



禁止

●室内ユニットの下にぬれて 困るものは置かない

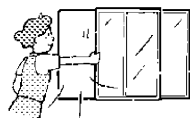
湿度が80%以上の場合や
ドレン出口が詰まっている、
またエアフィルターが
汚れている場合には、
露が落ちることがあります。



禁止

●ほかの燃焼器具と併用の際は、 こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因に
なることがあります。



●エアコンの風が直接当たるところで 燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の
原因になることが
あります。



禁止

●長期間使用で据付台などが 傷んでいないか注意する

傷んだ状態で放置するとユニットの落下・
転倒につながり、けがの原因に
なることがあります。



●ユニットの上に花瓶など 水の入った容器を載せない

内部に浸水して電気絶縁が
劣化し、感電や火災の原因に
なることがあります。



水ぬれ禁止

●室外ユニットの上に乗ったり 物を載せたりしない

落下・転倒などにより、
けがの原因になることが
あります。



禁止

●可燃性スプレーを近くに置いたり 吹き付けたりしない

引火のおそれがあります。



禁止

●動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因に
なることがあります。



禁止

●清掃時は必ず運転を停止し、 電源を切る

感電やけがの原因になることがあります。



●エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因に
なることがあります。



水ぬれ禁止

●室内外ユニットの吸込口や アルミフィンにさわらない

けがの原因になることが
あります。



禁止

●室内ユニット内部の洗浄は 販売店に相談する

誤った方法で洗浄を行うと、樹脂部分が
破損したり水もれなどの故障や
感電の原因になることがあります。



⚠️ 警告 据付上の注意事項

●据付工事は、自分でしない

ご自分で工事をされ、不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒もれ対策は、お買上げの販売店にご相談ください

小部屋に据え付ける場合は、冷媒がもれても限界濃度を超えないように対策する必要があります。
万一冷媒がもれて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。



⚠️ 注意 据付上の注意事項

●可燃性ガスのもれるおそれのあるところへは設置しない

万一ガスがもれてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。



禁止

●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



●漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電や火災の原因になることがあります。



●ドレン配管は確実に排水するよう施工する

不確実な場合は、水もれなどの原因になることがあります。



据付場所について

- まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？
- 次のような場所では使用しないでください。
 - a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
 - b. 海浜地区など塩分の多いところ
 - c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
 - d. 工場など電圧変動の多いところ
 - e. 車両・船舶への搭載など
 - f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
 - g. 電磁波を発生する機械のあるところ
 - h. 酸・アルカリ性蒸気の立ち込めるところ
- 防雪対策されていますか？
詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

- 電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。
お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。
- エアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

- 次のような場所を選んでいませんか？
 - a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
 - b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所
- 室外ユニットの吹出口近くに障害物がありませんか？
機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

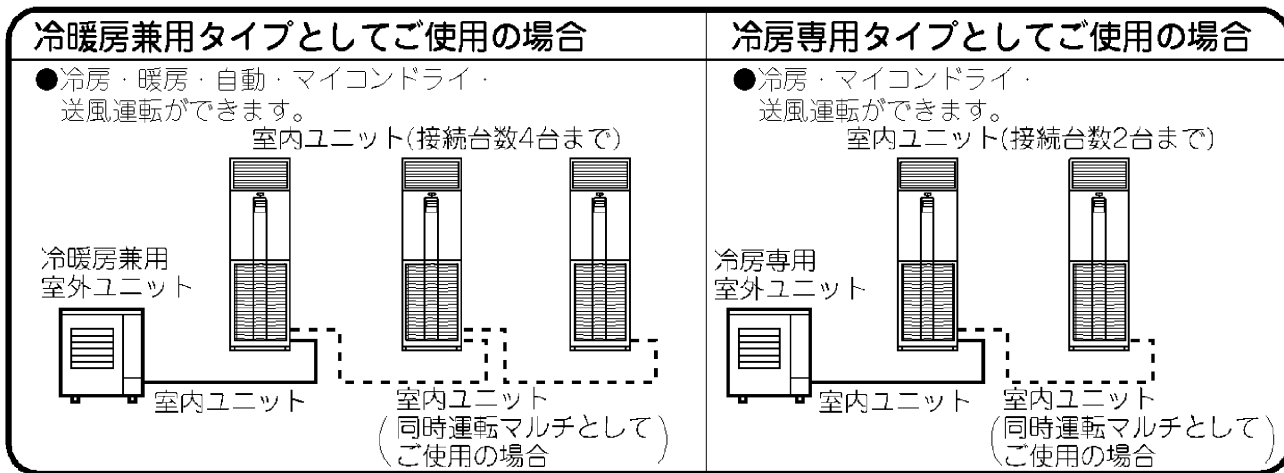
ドレン配管の排水について

- ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？
冷房運転時、屋外のドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水がもれる原因になることがあります。
運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

必ずお読みください

ご使用前に

本室内ユニットは、組合せのシステムにより次のタイプがあります。
どのタイプが設置されているかお買上げの販売店に確認してから操作してください。



お願い

- 運転操作については室内ユニットに付属の取扱説明書に従って操作してください。また、ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、ワイヤレスリモコンキットに付属の取扱説明書を合わせてご覧ください。

ご使用前に

各部の名前と働き

ペア機の場合

風向羽根 (吹出口内)

吹出口

エアフィルター (吸込グリル内)

吸込グリル

ドレン配管

コントロールパネル

5,6 ページ参照

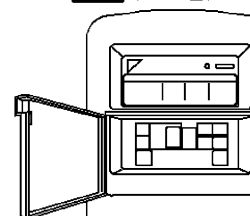
機種名(機種名銘板) (吸込グリル内)

冷媒配管 連絡電線

アース線

万一の感電防止のため 室内ユニットから大地へ 電気を逃がす線です。

注意



コントロールパネルふた
●コントロールパネルふたの開閉角度は約100°です。それ以上開きますと、割れ、外れの原因になります。



ツイン・トリプル・Wツインマルチの場合

※コントロールパネルのリモコンコードを外して使用するため、この機械での操作はできません。

ドレン配管

アース線

万一の感電防止のため 室内ユニットから大地へ 電気を逃がす線です。

(子機)

冷媒配管 連絡電線

(親機)

コントロールパネル

5,6 ページ参照

ドレン配管

冷媒配管 連絡電線

コントロールパネル各部の名前と働き

●室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」が表示されます。機能(ボタン)の詳しい内容については、お買上げの販売店に確認してください。

風向/風向スイング表示

10 ページ参照

エコ風量表示

7,8 ページ参照

運転モード表示

運転中の状態を表示します。
●冷房専用タイプの場合「自動」「暖房」はありません。

換気清浄表示

全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に表示します。

入/切タイマー時間表示

タイマー時間を表示します。

点検/試運転表示

点検/試運転ボタン(サービス用)を押すと、いずれが表示します。
●通常は使用しないでください。

設定温度表示

設定温度を表示します。

お願い

●コントロールパネルのボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。

運転/停止ボタン

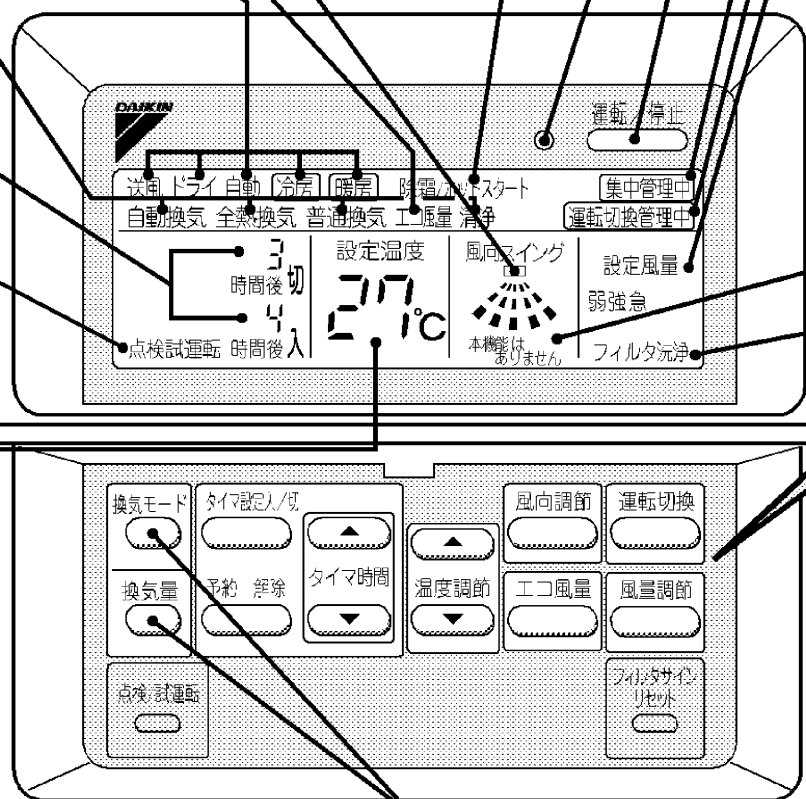
1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

運転ランプ(赤)

運転中、点灯します。

除霜/ホットスタート表示

8 ページ参照



全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に使用します。詳しくは全熱交換器ユニットの取扱説明書を参照してください。

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。)
実際の運転時とは異なります。

表示部

集中管理中表示

集中制御時に表示します。

運転切換管理中表示

この表示のあるコントロールパネルは冷房・暖房・自動・ドライ運転の切換えができません。

風量表示

設定した風量を表示します。

機能なし表示

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示が出る場合があります。
- 複数台同時運転の場合「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットに装備されていないときに限り表示されます。
1台でも機能を装備した機種があれば表示されません。

フィルター洗浄時期表示

14 ページ参照

タイマー設定入/切ボタン

11,12 ページ参照

予約/解除ボタン

11,12 ページ参照

風向調節ボタン

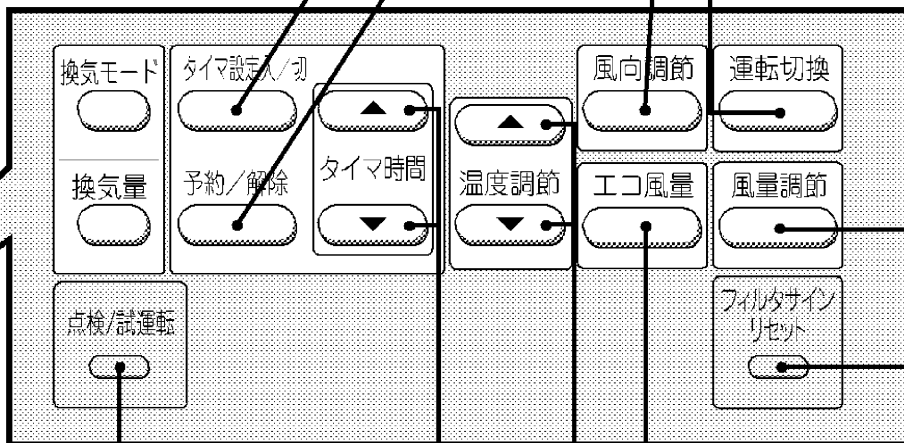
10 ページ参照

風量調節ボタン

このボタンを押すごとに「弱」「強」「急」の3段階の調節ができます。

運転切換ボタン

運転モード(冷房・暖房・自動・送風・ドライ)を切り換えるときに押します。



点検/試運転ボタン(サービス用)

点検または試運転時に押します。
● 通常は使用しないでください。

タイマー時間ボタン

タイマー時間の設定のときに押します。

温度調節ボタン

温度の設定のときに押します。

エコ風量ボタン

7,8 ページ参照

フィルターサインリセットボタン

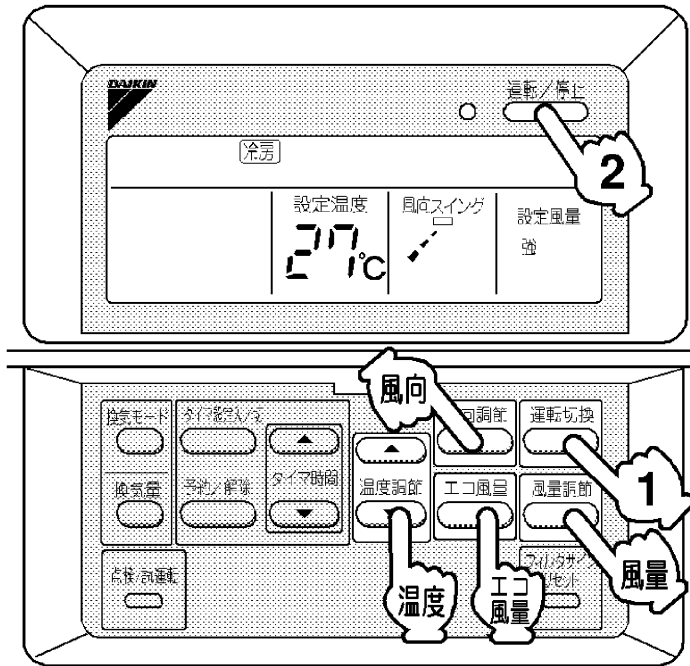
14 ページ参照

操作部

(上の図はふたを開けた状態を示しています。)

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた



• 上の表示は冷房運転の場合です。

準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
シーズン中は電源を切らないでください。
始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「冷房」「暖房」「自動」「送風」のうちご希望の運転に切り換えます。

- 冷房専用タイプの場合は「冷房」と「送風」のみ設定可能です。

2

運転/停止を押します。
運転ランプが点灯し、運転を開始します。

運転の内容と働き

冷房

おすすめ設定温度は、26～28℃です。

暖房

おすすめ設定温度は、18～23℃です。

送風

室内の空気を循環させます。

自動（冷暖自動）

- 運転中、ある室内温度を境に自動的に冷房運転 ↔ 暖房運転が切り換わります。
- 設定温度は変更できますが、運転内容が切り換わると自動的に設定温度も変更します。
(室温を一定に保つ運転ではありません。)
「自動冷房」→「自動暖房」時は5℃設定温度が下がります。
「自動暖房」→「自動冷房」時は5℃設定温度が上がります。
- 「自動」運転にすると設定温度に対して体感温度の補正を行うので、年間を通じて快適さを保ちながらさらに省エネ運転ができます。

例 「自動冷房」で27℃にセットされた状態から、室内温度が下がり25℃以下になると「自動暖房」に切り換わります。
その時、設定温度は22℃に変更され、さらに室内温度が下がり22℃以下になったところで暖房運転が始まります。
暖房 → 冷房の時も同様になります。

室内温度	~ 25℃ ~	
設定温度	22℃	27℃
運転状態	暖房	送風

エコ風量

室内ユニットの風量を自動的に設定し、室外ユニットの運転をセーブして、省エネ運転を行います。
(マイコンドライ運転の場合は、この設定はできません)

温度・風量・エコ風量・風向の設定

温度 **温度調節**を押します。
「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。
「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

風量 **風量調節**を押し、「弱」「強」「急」のうちご希望の運転に切り換えます。

- 機械保護のため、自動的に風量をコントロールすることがあります。
- 室温に応じて、自動的に風量を変更することがあります。
また、ファンが停止する場合もありますが、異常ではありません。
- 風量の切換完了までに時間がかかる場合がありますが、異常ではありません。

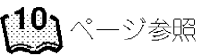
エコ風量 **エコ風量**を押します。
「エコ風量」表示が点灯し、エコ風量運転を開始します。
解除するときは、もう1度**エコ風量**を押すが、**風量調節**を押します。
「エコ風量」表示が消灯します。

- 送風運転の場合は設定できません。

使用条件

下記以外の条件で運転すると安全装置が働き、運転しないことや室内ユニットから露が落ちる場合があります。

運転モード	タイプ	室内温度	室内湿度	設定可能範囲
冷房	冷暖房兼用 冷房専用	21~32℃	80%以下	20~35℃
暖房	冷暖房兼用	15~27℃	—	15~30℃
自動	冷暖房兼用	—	—	15~35℃

風向 **風向調節**を押します。
 ページ参照

停止 もう1度**運転/停止**を押します。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。

- 暖房運転停止後、室内ユニット内の熱を取り去るため約1分間送風運転します。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。
ドレン排出装置の残留運転が終わるまで必ず5分以上待ってください。
水もれや故障の原因になることがあります。

暖房運転の特性

運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転を行います。

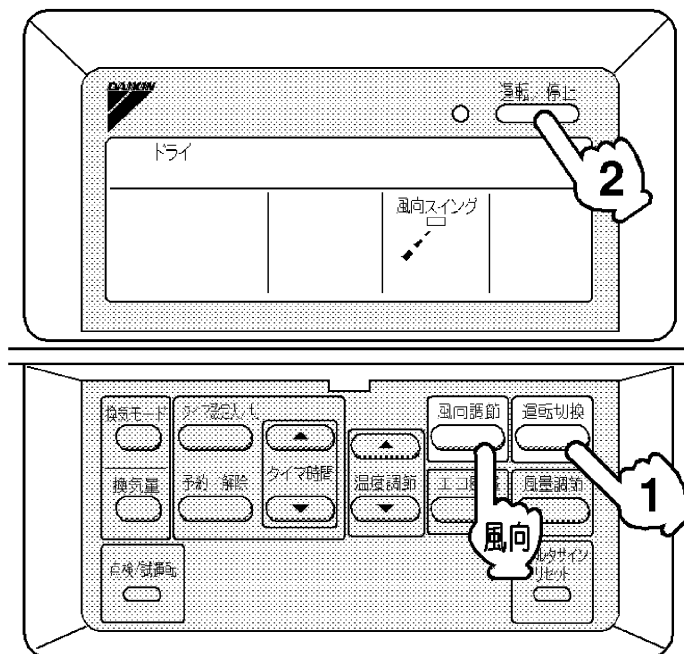
除霜運転

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が下がるので自動的に除霜運転に切り換わります。
- 温風が止まり、コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」と表示します。
- 約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。

外気温度と暖房能力について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。
このような場合はほかの暖房器具と併用してお使いください。
(燃焼器具と併用の際は、こまめに換気してください。)
エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わないでください。
- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。
エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動的に微風運転になります。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーキュレータ(室内循環用ファン)のご使用をおすすめします。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

マイコンドライ運転のしかた



準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
シーズン中は電源を切らないでください。
始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「**ドライ**」に切り換えます。


2

運転/停止を押します。
運転ランプが点灯し、運転を開始します。

風向を変えたいときは

風向

風向調節を押します。

 ページ参照

停止

もう1度**運転/停止**を押します。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。

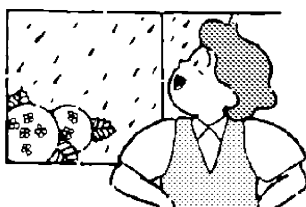
お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。
ドレン排出装置の残留運転が終わるまで必ず5分以上待ってください。
水もれや故障の原因になることがあります。

運転の内容と働き

マイコンドライ

マイコンドライとは、冷え過ぎを防止するために室温をできるだけ下げないよう、弱めの冷房運転と停止を繰り返して湿気を取る機能です。

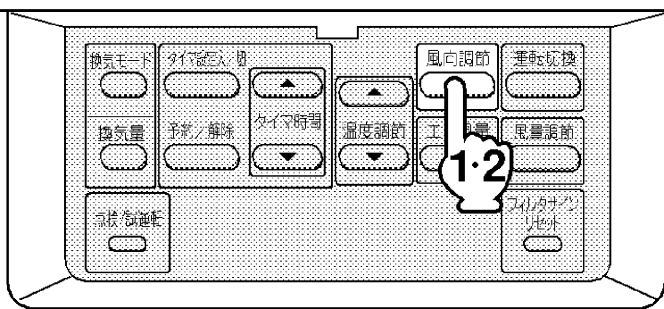
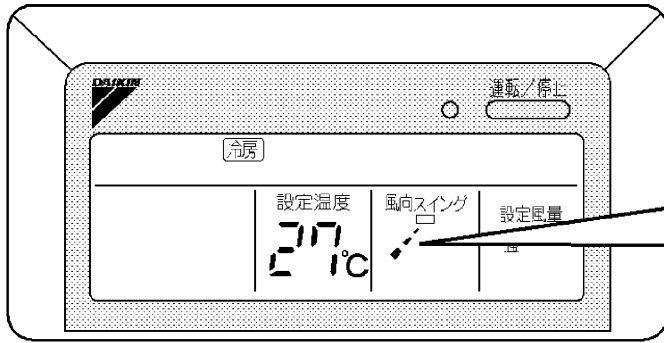


マイコンドライ運転について

- 温度と風量はマイコンが自動的にコントロールするので、運転中はコントロールパネルでの設定はできません。
- 室温が20℃以下のときは運転しません。

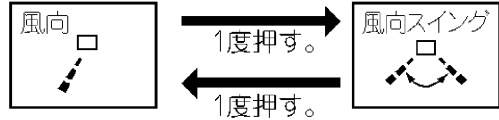
風向調節のしかた

左右の調節のしかた



風向調節を押します。


- 1度押すごとに図のように表示が変わります。



- 「風向」に表示が変わります。
- 「風向スイング」に表示が変わります。


風向を自動的に動かしたいときは

1

風向調節を押し、表示を「風向スイング」に切り換えます。「」の表示が自動的に動きます。

風向を固定させたいときは

2

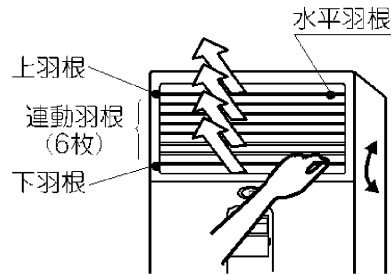
「」の表示がご希望の位置にきたときに、風向調節を押します。風向が固定されます。

上下の調節のしかた

吹出口の水平羽根を上羽根、下羽根も合わせて手で上下に調節してください。

冷風はやや上向き、温風はやや下向きにすると、効果的です。

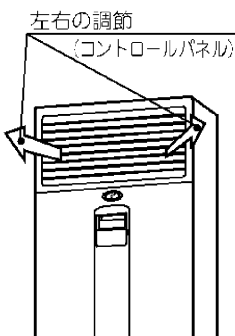
- お願い**
- 上羽根・下羽根と連動羽根が重なった状態で運転されると、露が落ちる原因になります。必ず、上羽根・下羽根・連動羽根ともに同じ方向に向けてください。



運転の内容と働き

風向調節には次の3通りがあります。

左右の風向



左右風向調節

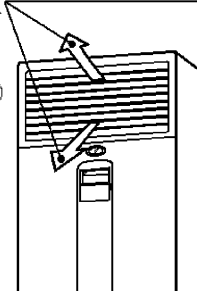
45°～135°の間で5段階に風向を固定することが（希望位置）できます。

左右風向スイング

機械が自動的に風向を左右させます。（自動）

上下の風向

上下の調節(手動)



上下風向調節

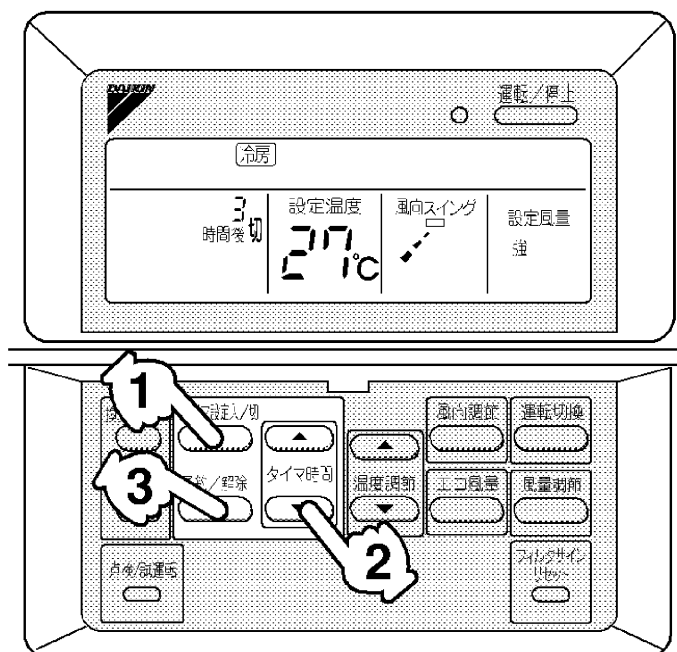
手動により、上下方向のご希望の位置に風向を固定させることができます。

お願い

- 上羽根・下羽根と連動羽根が重なった状態で運転されると、露が落ちる原因になります。必ず、上羽根・下羽根・連動羽根ともに同じ方向に向けてください。

運転のヒント

タイマー運転のしかた



●上の表示は「3時間後 切」の場合です。

1 タイマー設定入/切 を押し、「時間後 切」か「時間後 入」を選びます。
 押すごとに表示が、「表示なし」→「時間後 切」→「時間後 入」と切り換わります。
 「時間後 切」または「時間後 入」が点滅します。

2 タイマー時間 を押し、時間を設定します。
 「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。
 「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

●最大72時間まで設定できます。

3 予約/解除 を押します。
 これで予約完了です。
 「時間後 入」か「時間後 切」が点滅から点灯に変わります。

●予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマー運転を取り消したいときは

取り消し もう1度 予約/解除 を押します。
 表示が消えます。

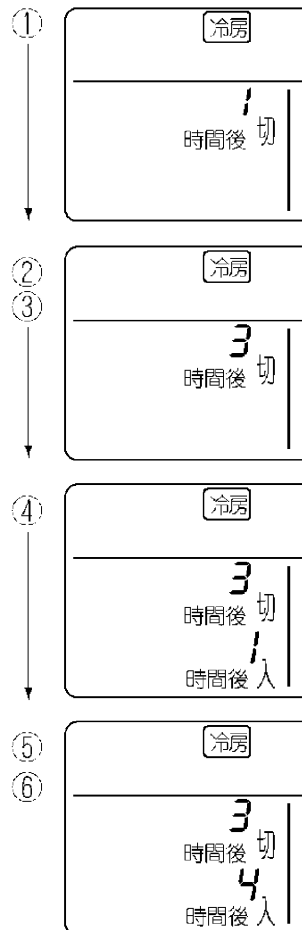
運転の内容と働き

<p>ご希望の時間運転後 停止させたいときは</p> <p style="text-align: right;">時間後 切</p>	<p>ご希望の時間経過後運転 を開始させたいときは</p> <p style="text-align: right;">時間後 入</p>
<p>例 時間を「8」にあわせると ↓ 「8時間後 切」と表示されます。 予約完了から8時間後に運転を停止します。 (注)運転停止後予約は解除されます。</p>	<p>例 時間を「8」にあわせると ↓ 「8時間後 入」と表示されます。 予約完了から8時間後に運転を開始します。 (注)運転開始後予約は解除されます。</p>

「時間後 切」と「時間後 入」を同時に予約したいときは

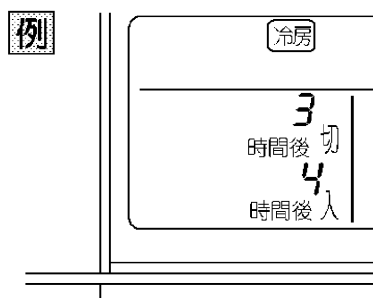
●下の例を参照して操作してください。

- 例** 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合
- ↓
- 「3時間後 切」と「4時間後 入」とを設定します。
- ① **タイマー設定入/切** を押し、「**時間後 切**」を選びます。
(「3時間後 切」が点滅します。)
 - ② **タイマー時間** を押し、時間を「**3**」に設定します。
 - ③ **予約/解除** を押します。
「3時間後 切」が設定されます。
(「3時間後 切」が点灯に変わります。)
 - ④ 次に**タイマー設定入/切** を押し、「**時間後 入**」を選びます。
(「4時間後 入」が点滅します。)
 - ⑤ **タイマー時間** を押し、時間を「**4**」に設定します。
 - ⑥ **予約/解除** を押します。
「4時間後 入」が設定されます。
(「4時間後 入」が点灯に変わります。)
これで同時予約完了です。



「時間後 切」「時間後 入」を同時に予約した場合

●予約完了したときから同時に残り時間をカウントします。



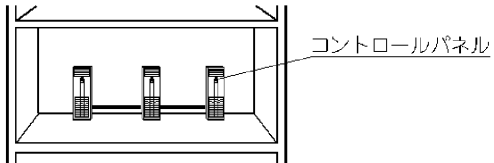
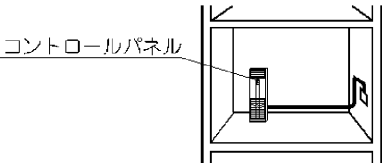
●「3時間後 切」
「4時間後 入」 予約すると



●3時間後に運転を停止します。
停止した1時間後から運転を開始します。
(注)運転開始後予約は解除されます。

複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

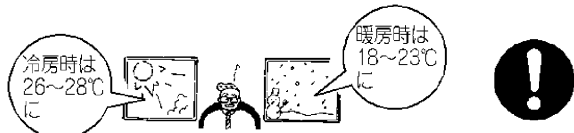
1つのコントロールパネルでグループ制御	2リモコン制御
<ul style="list-style-type: none"> ● 1つのコントロールパネルで最大16台まで運転、操作できます。 ● すべての室内ユニットが同じ設定となります。 	<p>コントロールパネルとリモコンで1台の室内ユニット(グループ制御の場合は1グループ)を運転操作できます。</p> 

お願い

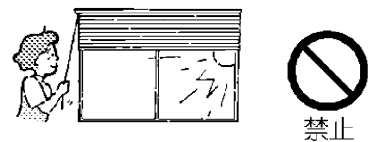
● グループ制御、2リモコン制御の組合せや設定、変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご相談ください。

上手な使いかた

● 冷やし過ぎ、暖め過ぎに注意してください
電気のムダ使いになります。



● 冷房中は直射日光を入れない
窓にはカーテンかブラインドをつけてください。



● ドアや窓を開けたままにしない
運転効率が悪くなります。



● エアフィルターはこまめに掃除する
汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。



● テレビ・ラジオ・ステレオなどは
室内ユニットやリモコンから
1m以上離す
映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



● 室内ユニットの真下で
ほかの暖房器具を使わない
熱により変形することがあります。



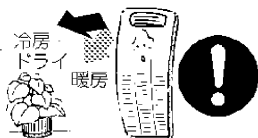
● 長時間使用しないときは電源を切る
電源が入っていると、数ワット～数十ワットの電力(*)を消費するためです。
ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。



● 吹出口・吸込口の近くにものを置かない
能力が低下、または運転が停止することがあります。



● 風向調節は上手に使う
冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。
風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当てないようにしてください。



● タイマー運転を有効に使う
室温が設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。



*停止中の消費電力は、室外ユニットの型式などにより異なります。

お手入れのしかた

⚠️ 注意

- 清掃時は必ず運転を停止し電源を切る
感電やけがの原因になることがあります。



- エアコンを水洗いしない
感電や発火の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

日常のお手入れ

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。
故障の原因になることがあります。

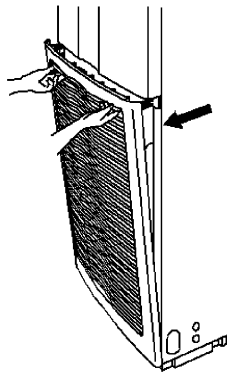
エアフィルタの清掃のしかた

コントロールパネルに「フィルター洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は清掃のひん度を多くしてください。
半年に1度が目安です。
- 汚れがとれなくなったらエアフィルターを交換してください。(交換用フィルターは別売品です。)

1. 吸込グリルを開けます。

ゆっくり手前に引いてください。

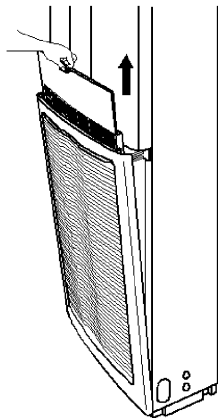


お願い

- 少ししか開かないようになっています。
無理に引っぱらないでください。

2. エアフィルターを取り出します。

ゆっくり上へ引き上げてください。



3. 清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで清掃してください。

汚れがひどい場合、 水切りし、日陰で乾かしてください。
柔らかいブラシや中性洗剤を使って洗ってください。



お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。
燃える原因になることがあります。

4. エアフィルターを取り付けます。

2の手順と逆の要領で取り付けてください。

5. 吸込グリルを閉めます。

1の手順と逆の要領で閉めてください。

6. コントロールパネルのフィルターサインリセットを押します。

「フィルター洗浄」表示が消えます。

※フィルターサインが表示されるまでの時間の設定変更についてはお買上げの販売店へ依頼してください。

お手入れについて

吹出口・吸込グリル・外装の清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは水か中性洗剤を含ませてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。


清掃のしかたは  ページ参照

電源を入れてください。

- 電源が入れば、コントロールパネル表示部の文字が表示されます。
(機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。始動を円滑にするためです。)

シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

- 送風運転のしかたは  ページ参照

電源を切ってください。

- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源を切ってください。
- 電源が切れたら、コントロールパネル表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。

清掃のしかたは  ページ参照


調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

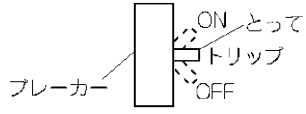





症状	原因	
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。 機械に無理がかからないようコントロールされているためです。 3分後に自動的に運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき	
	コントロールパネルに「集中管理中」が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。 表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源を入れた直後	運転準備のためです。 約1分間待ってください。
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。 室内ユニットは送風運転となります。
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信がシャ断されて停止しているためです。 電気雑音(ノイズ)がなくなると自動的に運転を再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない	暖房時、室温が設定温度に達したときは、室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転となります。 冷風が直接体に当たらないようにするためです。
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。(※)
	除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき	除霜した水分が湯気となって出てくるためです。
音が出る	運転開始直後の「シーン」という音	風向羽根を動かす電動機が作動している音です。 1分ぐらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	エアコン内部にガス(冷媒)が流れている音です。
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音、および流れが変わる音です。
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。

※ 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。


次の場合は、故障ではありません。

症状		原因
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ、たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。
コントロールパネルに「故障」と液晶表示が出る	電源を入れた直後	コントロールパネルが正常であることを確認しているためです。一時的に表示するだけです。
風向がコントロールパネルの表示と異なる	コントロールパネルに「スイング」が表示されているが風向羽根がスイングしない	<暖房時>運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風があたらないように風向をコントロールしているためです。 <冷房・ドライ時>設定温度より室温が低いときに風向をコントロールしているためです。
	コントロールパネルの「風向」表示と風向羽根の向きが異なる	<暖房時>運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風が当たらないようにするためです。
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室温をできるだけ下げないような運転をするためです。  ページ参照

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	ヒューズが切れていませんか？	電源を切ってください。
	ブレーカーが切れていませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーのところがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●ブレーカーのところがトリップ位置の場合は、電源を入れないでください。(販売店にご連絡ください。) 
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。  ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。  ページ参照
	設定温度は適正ですか？	 ページ参照
	設定風量が「弱」になっていませんか？	 ページ参照
	風の吹出方向は適正ですか？	 ページ参照
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	〔冷房時〕 直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインドを。
	〔冷房時〕 在室人員が多すぎませんか？	
〔冷房時〕 室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか？		

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名( ページ参照)をお知らせください。

知っておくと便利です

次の場合は販売店へご連絡ください。

警告

●異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源を切る

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ・ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源を切ってください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	コントロールパネルの表示内容を連絡してください。

点検表示 異常コード ユニットNo.
異常を検知した室内ユニットを表示

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用の際にはダイキン純正品をご指定ください。詳しくはお買上げの販売店にお問合わせください。

警告

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください



- 暖房用補助電気ヒーター…………… 寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。(冷房専用タイプを除く)
- 交換用ロングライフフィルター…………… エアフィルターの汚れがとれなくなったとき、交換してください。

製品の種類と運転音

機種		FVYP50M(C) FVYP50P(C)	FVYP56M(C) FVYP56P(C)	FVYP63M(C) FVYP63P(C)
項目	機能	冷暖房兼用形		
	ユニット構成	分離形		
	凝縮器の冷却方式	空冷式		
	送風方式	直接吹出形		
	定格冷房能力(kW)	4.5	5.0	5.6
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	5.0	5.6	6.3
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	4.9	5.6	6.2
運転音 (dB)	室内ユニット	急37/強35/弱32	急37/強35/弱32	急39/強36/弱33

機種		FVYP71M(C) FVYP71P(C)	FVYP80M(C) FVYP80P(C)	FVYP112M(C) FVYP112P(C)
項目	機能	冷暖房兼用形		
	ユニット構成	分離形		
	凝縮器の冷却方式	空冷式		
	送風方式	直接吹出形		
	定格冷房能力(kW)	6.3	7.1	10.0
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	7.1	8.0	11.2
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	6.7	7.8	10.4
運転音 (dB)	室内ユニット	急40/強37/弱34	急40/強37/弱34	急46/強43/弱40

機種		FVYP140M(C) FVYP140P(C)	FVYP160M(C) FVYP160P(C)
項目	機能	冷暖房兼用形	
	ユニット構成	分離形	
	凝縮器の冷却方式	空冷式	
	送風方式	直接吹出形	
	定格冷房能力(kW)	12.5	14.0
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	14.0	16.0
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	13.3	14.0
運転音 (dB)	室内ユニット	急48/強45/弱42	急51/強48/弱45

- (注) ● 運転音はJIS B86 16(日本工業規格)における数値です。
 実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
 ● この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



禁止

●修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日
- 故障状況 — できるだけ詳しく
(コントロールパネルの表示内容も
お知らせください。)
- ご住所、お名前、お電話番号

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

●保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

●点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんぱんな発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。
(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
暖房用補助電気ヒーター		8年	ドレンパン(注3)		8年
プリント基板類		25,000時間	コントロールパネルおよびスイッチ類		25,000時間
熱交換器		5年	ファン		室外:10年、室内:13年
膨張弁		20,000時間			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
 注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。
 また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
 注3. ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
 詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

- 下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
 ①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
 ②電源変動(電圧・周波数・波形歪みなど)が大きい場所でご使用される場合(許容範囲外での使用はできません。)
 ③振動・衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
 ④ホコリ・塩分・亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミストなど良くない雰囲気でご使用される場合。
 ⑤ひんぱんな発停のある場所、運転時間の長い場所。(24時間空調など)

●消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサ		10年			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
 注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
 なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

●移設および廃棄について

- 転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
- 業務用エアコンを廃棄する場合は「フロン回収破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられていますので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

保証書について

- この製品には保証書がついています。保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。
- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
 全てのお問い合わせは「ダイキンコンタクトセンター」へご連絡ください。

ダイキンコンタクトセンター
(お客様総合窓口)

0120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル)
フリーダイヤル
 FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。
 対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合せをお受けいたします。
 (空調機の修理・メンテナンス・取扱い・機種選定・および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

(東京)〒143-0015 東京都大田区大森西三丁目29-7 / (大阪)〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目5-2

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌SS 〒065-0016 札幌市東区北16条東19
 仙台SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
 世田谷SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
 江東SS 〒135-0016 江東区東陽3-23-21 東陽ビル1F
 葛飾SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
 練馬SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
 多摩SS 〒183-0055 府中市府中中町2-21-4
 千葉SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
 横浜SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5
 厚木SS 〒243-0032 厚木市恩名1342-1
 つくばSS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
 宇都宮SS 〒321-0962 宇都宮市今泉町1680
 高崎SS 〒370-0073 高崎市緑町3-16-1
 草加SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
 川越SS 〒360-1115 川越市野田町2-2-1
 松本SS 〒390-0827 松本市出川3-10-24
 新潟SS 〒950-0941 新潟市女池6-5-27

北陸地区

北陸SS 〒921-8062 金沢市新保本5-17
 富山SS 〒939-8261 富山市萩原421-1
 福井SS 〒910-0842 福井市関養3-3402

東海地区

岐阜SS 〒500-8268 岐阜市茜部墨野4-93
 名古屋SS 〒455-0006 名古屋市港区南十一番町4-3
 安城SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
 津SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
 静岡SS 〒422-8036 静岡市数地1-12-7

近畿地区

草津SS 〒525-0027 草津市野村1-1-6
 京都SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15
 堺SS 〒591-8511 堺市金岡町1304
 大阪SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 阿倍野SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 吹田SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
 枚方SS 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10
 神戸SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F
 奈良SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
 岡山SS 〒700-0976 岡山市辰巳20-110
 米子SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
 福山SS 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6
 徳島SS 〒770-0873 徳島市東沖洲1-1-7
 高松SS 〒761-8071 高松市伏石町183-1
 松山SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1
 高知SS 〒780-0088 高知市北久保43-13

九州・沖縄地区

北九州SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
 福岡SS 〒811-2207 粕屋郡志免町大字南里268
 鳥栖SS 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2
 長崎SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1
 熊本SS 〒862-0911 熊本市健軍1-37-6
 大分SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
 宮崎SS 〒880-0912 宮崎市大字赤江字飛江田701
 鹿児島SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
 那覇SS 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS03①B

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
 郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
 郵便番号 108-0075

お客様メモ

ご購入店名 _____

TEL. _____

据付年月日 年 月 日

3P104017-11C M02A071B (0501)HT